

様式 4

令和 4 年度第 5 回
 富士見市市民参加及び協働推進委員会
 議事録

日 時	令和 4 年 1 1 月 1 8 日 (金)		開会	午後 7 時 0 0 分		
			閉会	午後 9 時 0 0 分		
場 所	富士見市役所 2 階 第 2 会議室					
出 席 者	委 員	横山委員長	朝賀副委員長	小池委員	高野委員	佐藤委員
		○	○	×	×	×
		鈴山委員	児玉委員	馬場委員	小森委員	東海林委員
		○	○	○	○	○
	事務局	協働推進課 佐々木課長、長根副課長、赤田主査、大木主事補				
公 開 ・ 非 公 開	一部非公開 議題 (1) (傍聴者なし)					
議 題	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 (1) 富士見市協働事業提案制度 市民提案型協働事業プレゼンテーションによる選考について (2) 富士見市自治基本条例の見直しについて (3) 富士見市協働事業提案制度の見直しについて (4) その他 4 閉会					

議 事 内 容

長根副課長	1 開 会 開会あいさつ
委員長	2 委員長あいさつ あいさつ
	3 議 題 富士見市市民参加及び協働推進委員会条例第6条第1項の定めにより、横山委員長が議長となり、議事を進行した。
	(1) 富士見市協働事業提案制度 市民提案型協働事業プレゼンテーションによる選考について
	資料1 令和元年度富士見市協働事業提案制度 市民提案型協働事業の選考に関する意見について
議 長	本議題については、率直な意見の交換や意思決定の中立性が不当に損なわれないよう、富士見市情報公開条例第24条第2号及び第7条第4号に基づき非公開とすることを決定。
事務局	提案者によるプレゼンテーションを11月1日に実施し、富士見市協働事業提案制度審査要領に定める審査基準に基づき選考を行う。協働事業として実施すべきか否か意見交換をしていただき、選考に関する意見をまとめてほしい。推進委員会による意見書として提出する。
	提案事業「こども対話カフェ（こども対象哲学カフェ）事業」
	資料2 令和4年度富士見市協働事業提案制度市民提案型協働事業 富士見市市民参加及び協働推進委員会各委員による意見 提案事業「こども対話カフェ（こども対象哲学カフェ）事業」
委 員	<質疑・意見> 提案者と市との役割分担の明確さについて、各委員で意見が二極化している。推進委員会としてどのように評価するか。
委 員	⇒行政の主な役割は広報関係で、提案者は事業の運営であると説明があったと思う。
事務局	⇒行政の役割は、事業を実施する中で学校との連携等他の面でも必要となる可能性はあるため、双方で分担を協議しながら事業を進めることとなると思う。

委員	⇒学校の協力は必要になってくるだろう。2年目以降は学校の先生がオブザーバーとして事業に参加し、学校教育にフィードバックしていくと展開として面白いと思う。当初の役割分担は決定されているが、事業を実施する際には双方で協議しながら実施していくとよい。
委員	3人の団体で、ファシリテーターがもう少しいるとよいと思うが、今後はどのように考えているのか。
委員	⇒今回提案された事業では現在の体制での実施が可能であろうが、今後の事業展開では、ファシリテーターの育成が必要となると思う。
委員	⇒人に考えさせるスキルは、先生が行う指導とは異なり、習得するのは難しく、すぐにはできないと思う。
委員	学校で配布するチラシを見て、参加者の子どもが集まるか疑問である。先生や保護者からの働きかけが必要ではないか。
委員	⇒朝の時間帯にこどもの哲学対話に関する番組があるため、保護者に伝われば参加のきっかけになるのではないかと。相談室からの働きかけがあれば参加へ発展していくのではないかと。この事業への参加は、1対1の働きかけが必要である。
事務局	⇒団体としても大人数の参加が成功とは考えていない。 選考にあたっては、提案制度の趣旨や市民団体と担当部署とのマッチングができていることを考慮してほしい。
議長	市民提案型協働事業の選考に関する意見として、委員に意見を求めたところ、委員一同より次のとおり承認が得られた。なお、付帯意見の表現は委員長（＝議長）が確認した上で意見書を提出する。 ＜市民提案型協働事業の選考に関する意見＞ 協働事業として実施すべきである。 付帯意見として、次の2点を加える。 ・事業継続のためのファシリテーターの育成に関すること ・参加への働きかけを工夫すること
委員	提案事業「世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業」 資料3 令和4年度富士見市協働事業提案制度市民提案型協働事業 富士見市市民参加及び協働推進委員会各委員による意見 提案事業「世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業」 ＜質疑・意見＞ 事業の方向性と地域課題とが食い違ってないか。

委員	市民大学等との差はあるのか。数多くある団体の1つではないか。
委員	⇒早稲田大学OBのための事業となっていないか。
委員	⇒国旗の授業は聞いてみたいが、公民館事業に近いのではないか。単発的で継続性はあるのか。
委員	⇒国旗の授業は面白そうで聞いてみたいと思うが、1回で終わってしまうのではないか。
事務局	⇒幅広くマルチに活動している団体ではある。公民館事業に近いという意見もあったが、行政側が実施するかといえば手が回っていない分野である。国旗という切り口だけで継続していくのは難しいが、国際理解につながるようテーマを変えて続けていく意向はある。文化・スポーツ振興課が事業の趣旨に賛同していることや、団体が意欲的であることについては評価してほしい。
委員	参加者の想定人数や講演会の実施回数はどうのように考えているのか。
事務局	⇒1回実施し、参加者は100人の想定である。今後は複数回実施等も否定はしていない。
委員	提案が少なかった昨今において、提案してきた2団体の意欲は評価したい。提案者の裾野が広がるように、前向きに考えてもよいのではないか。本事業も1事例としては面白いと思う。
議長	市民提案型協働事業の選考に関する意見として、委員に意見を求めたところ、委員一同より次のとおり承認が得られた。なお、付帯意見の表現は委員長（＝議長）が確認した上で意見書を提出する。 <市民提案型協働事業の選考に関する意見> 協働事業として実施すべきである。 付帯意見として、次の2点を加える。 ・国際理解につながるような事業の継続を図ること ・1カ所だけでなく、複数カ所での開催を検討すること
	（2）富士見市自治基本条例の見直しについて 資料4 富士見市自治基本条例の見直しに関する提言書（案）
事務局	前回の会議で協議した条例見直しに対する意見と見解（案）をもとに、富士見市自治基本条例の見直しに関する提言書（案）を作成した。承認後、市長へ提出したい。

委員	<p><質疑・意見> 条例は改正しなくてよいが、解説の修正は行うという委員会の意見が反映されている。</p>
委員	<p>文章中の「てにをは」を再度確認してほしい。</p>
委員	<p>提言内容における文章には推進委員会の意見及び結論を含めているが、第26条はその構成ではない。同じ構成にした方がよい。</p>
事務局	<p>⇒全体的な内容は変更しないが、「てにをは」や第26条の文章構成を含め、軽微な表現の修正を行うこととする。</p>
議長	<p>事務局（案）に軽微な文章表現の修正を行うことで承認を求めたところ、委員一同より承認が得られた。</p>
	<p>（3）富士見市協働事業提案制度の見直しについて</p>
	<p>資料5 協働事業提案制度改正（案）</p>
事務局	<p>資料に基づき、今後の改正の方向性について説明。承認後、庁内で調整を進めていく。</p>
委員	<p><質疑・意見> スタートアップ事業用に予算を確保するのか。</p>
事務局	<p>⇒制度全体の予算額の範囲内での運用を考えている。</p>
委員	<p>スタートアップ事業が多く提案された場合、ステップアップ事業の採択事業数に影響はあるのか。</p>
事務局	<p>⇒ステップアップ事業用の予算を確保した上で、予算の範囲内でスタートアップ事業に配分する。</p>
委員	<p>スタートアップ事業は担い手の育成には非常に効果的である。</p>
委員	<p>スタートアップ事業では、4月に実施する事業提案も考えられるが、提案から決定までどれくらいの期間を想定しているのか。</p>
事務局	<p>⇒補助金の交付決定ということであれば、2週間程度と考えている。事業の必要性については慎重に審査をしたい。</p>
委員	<p>⇒4月に実施する事業については、事前相談をしておくスムーズに進められるのではないかと。</p>

委 員	制度の体験版として、いきつけとなると思う。
委 員	市の役割として、広報等への支援は行っていくのか。
事務局	⇒広報担当とのつなぎ等としての協力は行える。採択後は採択協働事業としてPRが可能となる。
委 員	これまでに採択された事業は、ステップアップ事業として提案できるのか。
事務局	⇒今後議論の余地はあるが、継続性や自立性から提案できない方向で考えている。
委 員	⇒これまでに採択された事業も2・3回目の提案ができれば、市民団体としてはうれしいと思う。
委 員	完了後の継続性についてフォローできるとよい。また、制度のPRとして、他事業の実施の際に過去の採択協働事業の活動報告の場があるとよい。
事務局	⇒より継続性を保持するための制度改正としている。しかしながら、制度改正は庁内での決定後でなければできないことは了解してほしい。
議 長	事務局（案）の承認を求めたところ、委員一同より承認が得られた。
	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第6回推進委員会 <ul style="list-style-type: none"> 日時：令和5年3月1日（水）午後7時～ 場所：富士見市役所分館3階 分館会議室 <p>4 閉 会</p>